

策定の趣旨

現行の「あいち国際戦略プラン2022」を策定してから5年の間に国際社会は大きく姿を変え、世界の先行きは不透明感を増した。第4次産業革命や脱炭素化の進展、新たな経済連携協定の枠組等による環境の変化に加え、新型コロナウイルスの感染拡大や厳しさと複雑さを増す国際情勢といった世界の動きを捉えた新たな国際戦略が望まれる。こうした状況においても本県が世界と繋がり成長する地域であり続けるために、次代を担う若者を中心に幅広く多層的な交流を展開するべく、今後5年間の戦略・施策の方向性を示した次期国際戦略プランを策定する。

愛知県の現状

強み	英語教育の着実な成果	外国人人口の集積	多様な魅力の存在	モノづくり産業の集積
課題	ICTの担い手不足	高度外国人材の少なさ	国際的な認知度の低さ	デジタル化の遅れ

目指すべき愛知の姿

世界と行き来するヒト・モノ・カネ・情報により成長を続ける愛知

時代に即したグローバル人材の輩出	外国人材の活躍による地域の発展	愛知ならではの魅力の認知による愛知のブランドの確立	愛知型成長モデルによる産業の発展
------------------	-----------------	---------------------------	------------------

目指すべき愛知の姿を実現する戦略・施策の方向性

<p>若者のグローバル人材としての育成 （国際性×創造性）</p> <p>（施策の方向性）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○英語力、コミュニケーション力の育成</li> <li>○国際感覚の醸成</li> <li>○イノベティブな人材の育成</li> </ul>	<p>仕事、生活の充実による外国人の活躍、定着の促進 （海外の知識×地域力）</p> <p>（施策の方向性）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○外国人留学生の受入、活躍促進</li> <li>○外国人材の就業、起業促進</li> <li>○外国人も住みやすい地域づくり</li> </ul>	<p>愛知ならではの多様な魅力の発信 （伝統×最先端）</p> <p>（施策の方向性）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○愛知ならではの魅力を活かした外国人旅行者の誘致</li> <li>○国際イベントの誘致、活用</li> <li>○国際交流拠点としての機能強化</li> </ul>	<p>愛知型成長モデルによる産業の国際競争力強化 （モノづくり×デジタル化）</p> <p>（施策の方向性）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○イノベーションの創出</li> <li>○国際ビジネスの拡大支援</li> <li>○外資系企業の誘致</li> </ul>
---	--	--	---

横断的な視点

<p>ウィズコロナ・アフターコロナの国際社会の変化</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大により国際交流の在り方が大きく変化。移動の制限がもたらした人々の行動や考え方の変容が、様々な分野に影響を及ぼしている。変化に対応するため、海外の先進的な知見を取り込む重要性が更に増加。</p>	⇒	<p>方法・内容の両面で施策を柔軟に展開</p>
<p>変化する国際情勢における海外地域との交流</p>	<p>厳しさと複雑さを増す国際情勢が、様々な分野の国際交流に影響を及ぼしている。地方自治体には地域間の信頼関係を醸成し、交流の土台を築いていくことが求められる。幅広い地域との関係の構築が不確実性の高い時代におけるリスクの分散にも繋がる。</p>	⇒	<p>幅広い地域との提携を活かした多層的な交流を展開</p>

## 戦略・施策① 若者のグローバル人材としての育成

### 【施策の方向性と主な取組】

#### (1) 英語力、コミュニケーション力の育成

グローバル社会での活躍の基礎となるコミュニケーション能力としての英語力を身に付けた若者を育成するため、英語教育の充実、教員の指導力の向上を図る。

##### ・ あいちクアッドスクール事業

尾張地区、三河地区にそれぞれ4校、拠点校を設置。ALTの常駐等により先進的な英語教育を実施する他、拠点校以外の学校での教職員の研修の機会を充実させる等、地域の英語教育の底上げを図る。

##### ・ オンラインイングリッシュキャンプ

オンラインを活用した英語漬けの生活の体験を通じて、児童、生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。

##### ・ あいちグローバルハイスクール事業

文部科学省指定のスーパーイングリッシュハイスクール事業を継承し、海外大学等と連携し将来のグローバルリーダーとなる人材の育成プログラムを実施。他校の生徒も参加可能なプログラムを実施し、成果を地域へ波及させる。

#### (2) 国際感覚の醸成

海外との交流の機会の提供等により、主体性や積極性、異文化に対する理解、多文化共生の意識、日本人としてのアイデンティティー等、国際社会で必要となる資質を身に付けた若者の育成を図る。

##### ・ ユース・フレンドシップ・ダイアログ事業

世界各地の多様な提携先地域と連携し、複数地域の若者がオンライン、対面で特定のテーマに関するディスカッションを実施。県内の若者の国際理解や発信力を醸成するとともに、愛知県をハブとした若者の国際ネットワークの形成を目指す。

##### ・ MOU 提携先との高校生訪問団の相互派遣・受入

提携先地域への愛知県の高中生派遣及び提携先地域からの高校生訪問団の受入、学校訪問やホームステイを通じ、県内高校生と各地域の若者の交流を深める。

##### ・ 専門高校生の海外インターンシップ参加への支援

専門高校生を海外研修に派遣することで、広い視野をもったグローバル人材としての成長を促進する。

#### (3) イノベティブな人材の育成

今後の愛知県の国際競争力強化に欠かせないイノベティブな人材を、海外機関等との連携により育成する。

##### ・ 海外スタートアップ支援機関と連携した人材育成事業

シンガポール国立大学、清華大学等の愛知県の提携先機関と連携し、県内の大学生や若手起業家に対し、海外の先進的な育成プログラムを提供し、イノベティブな人材の育成を図る。

## 戦略・施策② 仕事、生活の充実による外国人の活躍、定着の促進

### 【施策の方向性と主な取組】

#### (1) 外国人留学生の受入、活躍促進

グローバルな感覚を身に付けた高度人材としての活躍が期待される留学生等を積極的に受け入れるとともに、当地域での定着、活躍を促進する。

##### ・ 留学生地域定着・活躍促進事業

県内大学等に在学する外国人留学生を、県内企業により多く就職させるため、企業向けの留学生採用研修会や企業見学ツアー、インターンシップ等を開催する。

##### ・ 愛知のものづくりを支える留学生受入事業

アジア諸国から技術系を中心とした留学生を受け入れ、支援を行うとともに、受入留学生の県内企業への就職を支援し、地域への定着を図る。

##### ・ 海外大学生向け愛知の魅力発見プログラム

海外大学の学生を対象に、県内大学教員の講義や県内学生との交流等を行う滞在型プログラムを実施することで、海外大学の学生の本県への留学、就職を促進する。

#### (2) 外国人材の就業、起業促進

外国人材の就業、起業に向け、県内企業、在住外国人双方への支援を行い、外国人材の地域での活躍を促進する。

##### ・ 外国人の起業活動の促進

IT等の分野で起業を目指す外国人の方に「特定資格」での在留を認めることで外国人起業家の受け入れ拡大と起業の促進を図る。

##### ・ 定住外国人等の就労促進

企業、外国人双方を対象に相談窓口を設置し、定住外国人等の就労を促進する。

##### ・ 特区を活用した外国人材の受入促進

国家戦略特区を活用した創業外国人材の在留資格の要件緩和、高度人材ポイント制の特別加算等により、外国人材の創業、高度外国人材の定着等を促進する。

#### (3) 外国人も住みやすい地域づくり

外国人の暮らしを支援する環境整備に加え、県民全体の国際感覚の醸成に努め、日本人と外国人が共に住みやすい地域を目指す。

##### ・ 外国青年の県内自治体での国際交流員、外国語指導助手としての受入促進

JETプログラム等を活用し、外国青年の県内自治体での国際交流員、外国語指導助手としての受入を促進することで、地域レベルでの国際交流を推進する。

##### ・ 在外外国公館の活動支援、新たな外国公館の誘致

県内の外国公館による在住外国人向けの活動等に協力するとともに、在住外国人の住みやすさ向上等を目的に県内への新たな外国公館の誘致を目指す。

##### ・ 多文化共生へ向けた取組

在住外国人の日本語教育、医療、子育て等の支援の充実を通じ、多文化共生社会づくりを推進する。

## 戦略・施策③ 愛知ならではの多様な魅力の発信

### 【施策の方向性と主な取組】

#### (1) 愛知ならではの魅力を活かした外国人旅行者の誘致

コロナ禍において激減した外国人旅行者を呼び戻すため、愛知ならではの魅力を活かし、多様化した趣味、嗜好に合わせたプロモーションを実施する。

##### ・ 海外向け観光プロモーションの実施

地域資源を外国人旅行者を惹きつける魅力として磨き上げ、地域ごとの趣向に合わせた的確なマーケティングを行い、外国人旅行者の呼び戻しを図る。

##### ・ ジブリパークの魅力の活用

ジブリパークの魅力を最大限に活かすため、周辺地域や交通事業者等と連携し、世界中から訪れる旅行者を県内での宿泊や周遊に導き、観光振興、地域活性化につなげる。

##### ・ あいち・とこなめスーパーシティ構想

中部国際空港島・周辺地域を中心に、我が国を代表する国際観光都市を実現するとともに、最先端技術、サービスの社会実装フィールドとすることでイノベーション創出の拠点化を進める。

#### (2) 国際イベントの誘致、活用

大規模な国際会議や国際的なイベントを誘致、開催し、当地域の魅力を発信するのみならず、開催の機会を活かして地域の活性化や海外との交流促進を図る。

##### ・ アジア競技大会、アジアパラ競技大会を活用した地域活性化

県内の市町村や学校とアジア各国、地域との間でフレンドシップ事業を実施する等、アジア競技大会、アジアパラ競技大会の開催の機会を活かして、アジア各国、地域と当地域とのつながりをより一層強いものとする。

##### ・ MICE 誘致に向けた取組

名古屋市や地域の MICE 関係事業者等と設置した「愛知・名古屋 MICE 推進協議会」により、地域が一丸となり大規模な国際会議や国際イベントの誘致に取り組み、地域の知名度や魅力の向上につなげる。

#### (3) 国際交流拠点としての機能強化

コンベンション施設の整備、航空ネットワークや港湾航路の充実等により、国際的な交流の拠点に求められる機能を強化し、観光やビジネス交流の促進を図る。

##### ・ 高級ホテル、コンベンション施設の充実

ハイレベルな国際会議の開催や地域のブランド力向上等に資する高級ホテルの立地促進、世界水準のコンベンション施設の運営等により、国際交流の拠点としての機能を高める。

##### ・ 航空路線、港湾航路の充実

中部国際空港の航空路線の充実や『中部国際空港の将来構想』に沿った第二滑走路の整備へ向けた取組、県内の港湾の機能強化の促進を通じて、ゲートウェイ機能の強化を図る。

## 戦略・施策④ 愛知型成長モデルによる産業の国際競争力強化

### 【施策の方向性と主な取組】

#### (1) 海外と連携したイノベーション創出

海外の先進地域と連携したスタートアップ・エコシステムの形成によりイノベーションが創出される土壌を形成する。

##### ・ STATION Ai の整備

海外機関と連携したスタートアップ支援プログラム等をワンストップ、ワンルーフで提供する中核支援拠点を形成する。

##### ・ 海外スタートアップ支援機関との連携

先進的な取組を行う海外支援機関と連携し、スタートアップのアクセラレートや当地域のスタートアップ支援機関を育成する研修プログラム等を実施する。

#### (2) 国際ビジネスの拡大支援

海外に進出する県内企業に対する現地及び国内での支援や、県内企業の海外取引や県産品の海外販路拡大の支援により、産業のグローバル化を促進する。

##### ・ 上海、バンコクの海外産業情報センターの運営

上海、バンコクに駐在員事務所を設置し、県内中小企業の海外活動支援や海外からの直接投資の促進、外国人観光客の誘致に取り組む。

##### ・ あいち国際ビジネス支援センターの運営

海外展開に関心を持つ県内企業に対し、国際ビジネスに関するセミナーや情報提供、相談対応等により、海外展開に必要な支援を総合的に行う。

##### ・ 国際見本市の開催、出展支援

グローバルインダストリー日本版やメッセナゴヤをはじめとする国際見本市を開催する他、県内企業が海外見本市等へ出展する際の支援を行い、販路拡大につなげる。

#### (3) 外資系企業の誘致

国内産業のグローバル化を促進するとともに、取引や雇用の拡大を図るため、外資系企業を積極的に誘致する。

##### ・ INVEST IN AICHI-NAGOYA CONSORTIUM における誘致活動

名古屋市、公益財団法人名古屋産業振興公社と連携し、地域一体となって外国、外資系企業の県内進出、定着を支援する。

##### ・ 企業庁用地への外資系企業の誘致に向けた取組

企業庁用地への外資系企業の誘致に必要な情報収集を行う。